

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

別紙4

事業所名 藤原川内市子ども発達支援センターつくし園

(児童発達支援センター、保育所等訪問支援事業所)

|         | チェック項目   | 評価 |          |     |       |    | 未回答   | ご意見   | ご意見を踏まえた対応 |
|---------|--|----|----------|-----|-------|----|---|---|------------|
|         |  | はい | どちらかといえば | いいえ | わからない |    |   |   |            |
| 環境・体制整備 | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか   | 42 | 8        | 1   | 0     | 11 | <ul style="list-style-type: none"> <li>教室がもう少し広ければいいと思う。</li> <li>幼稚園や保育園に比べると広さは狭く感じる。</li> <li>体を大きく動かせるスペースがあるので、発散できていると思う。</li> <li>ご飯を食べている部屋がせまく感じます。</li> <li>「クラス全員集まって」ということが出来ない状態。クラスを2つに分けて〇〇会を開催するということがあった。</li> </ul>                               | <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもが活動しやすいよう、活動スペースの確保や物品の配置もすぐめて今後検討していく。</li> <li>クラス全員で一体感をもった療育ができるよう見直ししていく。</li> </ul>   |            |
|         | 職員の配置数や専門性は適切であるか  | 36 | 8        | 0   | 7     | 11 | <ul style="list-style-type: none"> <li>専門職ならではの専門的なアドバイスが効けたらもっとありがたい。</li> <li>担任の先生との関わりはあるが、他の先生と直接関わりが今の所あまり無いのでわからない。</li> <li>保育所等訪問支援の人数を増やせるとなおよいと思う。</li> <li>職員数をもっと多いと思います。</li> <li>職員の配置数は気にならない。専門性についてはよくわからない。</li> <li>誰に相談したらいいかわからない。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>現状を踏まえ、きめ細かな療育ができるよう、人員の配置を見直したり、内部研修の実施や外部研修の機会を確保して専門性を高めていくよう努めたい。</li> <li>保育所等訪問支援の充実を図っていく。</li> </ul>   |            |
|         | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか  | 38 | 8        | 0   | 5     | 11 | <ul style="list-style-type: none"> <li>使いやすいように整理されていると思う。</li> <li>バグの棚が足りてないとか見たことがある。</li> </ul>   |   |            |
|         | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか   | 43 | 7        | 0   | 2     | 10 |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもが活動しやすいよう、活動スペースの確保や物品の配置も含めて今後検討していく。老朽化が激しいものは、修繕等検討していく。</li> </ul>  |            |
| 業務改善    | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析されたうえで、児童発達支援計画が作成されているか  | 46 | 4        | 1   | 1     | 10 | <ul style="list-style-type: none"> <li>先生が忙しそうで最近よくわからない。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>児童発達支援計画の作成にあたっては、子どもと保護者のニーズに沿うよう、面談時よく協議をし、また、関係機関と密に連携をとって計画作成に反映していく。また、関係者間の情報共有や共通認識を深めていく。</li> <li>業務の効率化を図り、支援計画が保護者にとってわかりにくいものにならないよう、作成時間を確保していきたい。</li> </ul> |            |
|         | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 38 | 9        | 0   | 5     | 10 | <ul style="list-style-type: none"> <li>連絡帳により様子がよくわかるが、どのような時にどのような対応をとってもらえたのか、またはどのような対応をしたらいいのかという具体的な内容(例)などがあると助かる。</li> <li>「家族支援」「地域支援」が具体的に何なのかよくわからない。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>「家族支援」や「地域支援」についても、職員が支援の仕方」を職員会議等の場で共通理解を深めるとともに、利用者にも療育だけでなく、「地域支援」や「家族支援」のあり方が伝わるよう説明し支援していく。</li> </ul>  |            |
|         | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか   | 36 | 9        | 1   | 6     | 10 | <ul style="list-style-type: none"> <li>手指の使い方を強化してほしい部分はあるが、課題療育としては少なめな気がする。</li> <li>月の計画が前もってわからない。週報も終わったあとに届くため1週間計画より月の計画を立ててほしい。ST、OT、音楽療法など登園日や曜日と合わなければ受けることができないのでもう少し計画的にしてほしい。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>児童発達支援計画の作成にあたっては、子どもや保護者のニーズを反映するように努めているが、今後も、わかりやすく支援の内容を伝えられるよう、職員の資質向上に努めていく。</li> <li>事前の計画が保護者に伝わるよう園内で創意工夫していきます。</li> </ul>                                       |            |
|         | 活動プログラムⅢが固定化しないよう工夫されているか  | 35 | 6        | 1   | 9     | 11 | <ul style="list-style-type: none"> <li>活動プログラム作成が週間のため終わった後にもうることが多く出来れば1ヶ月で決めてもらえると子供に伝えやすいと思う。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>今後もプログラムが固定化しないよう、週や月での計画を行い、効果が期待できない場合は、週や月単位で見直すようにしていく。</li> </ul>   |            |
|         | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか  | 32 | 8        | 1   | 10    | 11 | <ul style="list-style-type: none"> <li>通所しはじめたばかりでわからない。</li> <li>併行通園だが、幼稚園との話などにも柔軟に対応してもらっている。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>今後も、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会をさらに持つよう努める。</li> </ul>   |            |
|         | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか   | 41 | 7        | 3   | 1     | 10 | <ul style="list-style-type: none"> <li>療育説明会等ではわかりやすいがその他で説明がある機会が少ない。</li> <li>入所時説明を受けた。</li> <li>年度初めは一斉に説明会があるのでわかりやすいが、その後は特段なかったりする。</li> <li>説明が遅いことがある。事業所などバスの件は実際の数字などを出して説明がほしい。必要なら利用者負担も増やすべき。もしくはバスをもう利用しないなど。</li> </ul>                             | <ul style="list-style-type: none"> <li>今後もわかりやすい説明に努めていく。バスの利用料のセンターと事業施設との負担額の違いは、保護者の意見等をうかがいながら見直しをするか否か検討していきたい。</li> </ul>   |            |

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

別紙4

事業所名 薩摩川内市子ども発達支援センターつくし園  
(児童発達支援センター、保育所等訪問支援事業所)

|   | チェック項目  | ご意見 |      |     |       |  | ご意見を踏まえた対応  |  |
|---|---|-----|------|-----|-------|--|---|--|
|   |   | はい  | まあまあ | いいえ | わからない | 未回答  |   |  |
| 適切な支援の提供  | 11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか | 36  | 8    | 1   | 7     | 10   | <ul style="list-style-type: none"> <li>支援計画等書類をいただいている。</li> <li>なんだかいつも印鑑を押して返しているだけの気がする。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>支援内容が利用者に伝わるよう、書面だけでなく、丁寧な説明に努める。</li> </ul>  |
|   | 12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニングiv)等)が行われているか  | 36  | 4    | 3   | 9     | 10   | <ul style="list-style-type: none"> <li>保護者参加型の行事や教室があればなおよいと思う。</li> <li>障害の特性を踏まえたほめ方を教えていただきたいです。</li> <li>ペアレントプログラムは実施されているようですが、都合上参加できずわかりません。</li> <li>家族の要望なしに年長までしっかり通園させるのが望ましいのかわからない。幼稚園で過ごさせたいという思いを親は持っているが、それは無理なのかストレスになっている。</li> <li>いつの間にか始まっていた。1枚のお知らせのプリントとか、自分が見逃していたのかもしれないけど、具体的な内容を知りたい。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>本年度よりペアレント・プログラム研修を数回実施しているが、まだ十分に活動が定着していないようなので、利用者にプログラムの趣旨を説明し、多くの方々に参加していただけるように努力したい。また、今後も参加者の意見を踏まえ、研修内容の充実に努める。</li> <li>保護者の方にもきめ細かく説明し、つくし園の療育についてその趣旨や意義を理解してもらえるように今後も努力していく。</li> </ul>   |
|   | 13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況、課題について共通理解ができているか                                    | 45  | 5    | 1   | 1     | 10   | <ul style="list-style-type: none"> <li>面談、連絡帳でやりとりあり。</li> <li>活動中に本人が困ったこと、家庭でどうすればよいかの説明やアドバイスがこちらが思うように説明が足りないと思いました。</li> <li>お迎えの時に話してくださったり、バスの際も時折教えてもらっている。</li> <li>先生と話す機会があまりない。幼稚園の方が面談や声をかけてくれることが多い。</li> <li>園での活動は、連絡帳でわかるが、本人の集団での困りごと、その対処法など説明や情報が親にはあまりない。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>現在、家庭訪問を実施しているが、利用者の方はよりマンツーマンの対応を望んでいると思われる。個別面談についても、機会がもてないか検討したい。</li> <li>また、今後も利用者とのコミュニケーションを密にしていきたい。</li> </ul>  |
|   | 14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか   | 41  | 8    | 0   | 3     | 10   | <ul style="list-style-type: none"> <li>定期的に面談があり、普段から相談できる環境にある。</li> <li>面談、連絡帳でやりとりあり。</li> <li>2~3ヶ月か月1回に面談があってもよいと思う。</li> <li>育児に関する助言がもう少しあれば良いと思います。</li> <li>連絡帳の活用でできていると思います。</li> <li>定期的に面談をしているけど、前は本当に何かあったとき、徳丸先生に電話をしたり、お時間をもらってすっきりできたりしたけど今はそういうことができず、自分でやっていかないと思っている。本音で泣きながら話せる人がいないし、男の先生は気がきかない。担任以外にも相談できる子どもさんがいる女性の先生に前にできてほしい。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>現在、家庭訪問を実施しているが、利用者の方はよりマンツーマンの対応を望んでいると思われる。個別面談についても、機会がもてないか検討したい。</li> <li>育児に関する助言も、関係機関と連携をとりながら適宜対応したい。</li> <li>保護者の立場に立って、親身に相談できる療育のプロとなるよう、園内一丸となって資質向上に努めます。</li> </ul>   |
|   | 15 父母の会の活動を支援や、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援されているか                                       | 35  | 11   | 1   | 5     | 10   | <ul style="list-style-type: none"> <li>されていると思う。</li> <li>保護者会が月曜日の午前ということで出席しづらい。仕事をしていて休んだ次の日の日が遅くなってしまふ。午後とかは無理ですか?木、金など。できれば土曜日。</li> <li>保護者会がどこに向かっているのか。園長先生の意見が強すぎる。親は何も言えない。保護者会は彩織先生もでてほしい。以前は、徳丸先生が出てこられて、定期的なことが終わったらお母さんたちに自己紹介されたり、祭の感想をひとりひとり言われたり、苦手な人もいるけど、それで涙を流して共感できたりもあつた。女性の先生にそういうのをしてほしい。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>保護者会について活動意義がわからないという意見や、会への参加が負担になるとの意見があった。保護者会のあり方については、園と保護者が協議しながら、見直す部分は見直し、有意義な会になるようにしていく。</li> <li>日程については、保護者が参加しやすいよう配慮していく。</li> <li>保護者の方は保護者会を専務連絡の場、協議の場のみならず、実際の療育がどのように行われているかを知りたい、そして、同じ立場にある保護者間で共有したいとの意見もあるので、今後は保護者会の運営の仕方に反映させていきたい。</li> </ul> |
| 16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応されているか | 39  | 10  | 0    | 3   | 10    | <ul style="list-style-type: none"> <li>相談などよく聞いていただいています。</li> <li>連絡帳が遅れなのでタイムリーな情報が欲しい。</li> <li>状況を詳細に伝えていただいているのでとても助かる。</li> <li>「検討します」と言ってくれるが、その後の答えが聞けなかったりする。もっと説明の場があればいいと思う。</li> <li>いかにも忙しいと思うので、相談しにくい。相談しても(ダメだな)と思ってしまふ。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>連絡帳や個別の話で職員が親身にのってくれているという意見がある一方、忙しくて相談しづらい状況や、十分に職員が対応できていない部分も意見として聞かれる。今後は、園内でよく話し合い、保護者の不満がでないよう、日々努力していく。</li> <li>忙しくて支援が充分でない場合は、園内で共有し、支援が行き届くようにする。</li> </ul>   |  |

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

別紙4

事業所名 薩摩川内市子ども発達支援センターつくし園  
(児童発達支援センター、保育所等訪問支援事業所)

| チェック項目         |   | はい | 多少ある | いいえ | わからない | 未回答  | ご意見  | ご意見を踏まえた対応   |
|----------------|---|----|------|-----|-------|--|--|--|
| 関係機関や保護者との連携   | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか                                       | 41 | 8    | 1   | 2     | 10   | ・毎日の連絡帳など、とても配慮されていると思います。<br>・仕方のないことだけど、先生たちが急に若くなりすぎて、先生として母親として話せる人がほしい。保護者会のことも。  | ・職員間の支援児に対する共通理解がされていないという考えを持たれている方もいるので、今後は職員会議や職員朝会等の場で情報伝達や共通理解に努めていく。<br>・ベテランの職員が退職し、ニューフェイスの先生になりましたが、支援の質が低下しないよう園一丸となって支援してまいりますのでご理解よろしくお願いたします。 |
|                | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか    | 37 | 8    | 1   | 6     | 10   | ・おたより等で知ることができている。<br>・いつも同じようなことばかりで工夫が無いような気がする。   | ・会報等による情報発信がマンネリ化しないように園内で見直ししていく。   |
|                | 個人情報取扱いに十分注意されているか  | 42 | 7    | 0   | 3     | 10   |  |  |
|                | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明しているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか | 23 | 11   | 4   | 14    | 10   | ・保護者への説明がなかったように思います。<br>・園では実施している連絡はある。通報訓練みたいなのは年に1度でもいいのでは。<br>・緊急時、どこへ逃げ、どう連絡を取り、どう受け渡しているのか自分で理解していない。<br>・緊急時、保護者への通知方法の説明がない。<br>・園では避難訓練しているのがわかる。緊急時に保護者への連絡がつかない場合や連絡の確認など実際に保護者の電話参加をしてもいいと思う。(幼稚園ではしたりするので)<br>・各マニュアルはあるかと思いますが、訓練の有無はわかりません。<br>・地震の時、火災の時など、一覧表にしてほしい。避難生活となっても少しでも安心できる環境づくりを出来れば提供してほしい。<br>・緊急時対応、保護者への連絡。方法など明確な説明はない。 | ・緊急マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアル等は作成しているが、十分に周知されていないので、職員だけでなく保護者にも周知するよう徹底していく。<br>・保護者参加型の緊急時対応訓練ができないか、今後検討していく。<br>・保護者へも緊急時の園の対応が理解されるよう、周知していく。          |
|                | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われているか                                    | 36 | 5    | 0   | 9     | 12   | ・保護者も交えてやってみてはどうかと思う。  | ・保護者を交えて原子力防災訓練等実施し、その中で保護者に園児を引き渡す訓練をおこなっている。今後も保護者参加型の非常災害訓練が実施できないか検討していく。<br>・事業施設では、引渡し訓練を行っている。  |
|                | 子どもは通所を楽しみにしているか  | 48 | 2    | 0   | 2     | 10   | ・とても楽しみにしています。<br>・幼稚園よりつくし園にいきたくありません。いつもありがとうございます。<br>・とても楽しんでおりありがたい。<br>・「行きたい」と「行きたくない」という事がある。  | ・今後も園児が喜んで通園できる施設であるように、療育のプログラムの工夫等を固定化しないよう配慮しながら充実させていく。  |
| 事業所の支援に満足しているか | 41  | 10 | 0    | 1   | 10    | ・概ね満足です。<br>・1人1人丁寧に見ている姿が見られとても安心して子どもを預けられる。<br>・とても感謝している。入園の時と比べると考えるのが少しラクになった。<br>・最近はまだ行かされているという感じ。なんだかかぶりかぶりしている感じがする。2月の卒園式はやめてほしい。なぜ来年度の子どものことをすでに考えているのか？しっかり最後まで見てほしい。幼稚園、つくし園、どっちを預かっていいかわからない。<br>・感謝しかありません。 | ・子どもの人格の形成の重要な過程を支援している責任の重さを充分認識し、支援の在り方を常に自己反省しながら、支援をおこなっていく。<br>・個別支援会議やケース会議の場で、支援が充分か検討し支援に生かしていく。   |  |